

中央区版ふるさと納税 「ふるさと中央区応援寄附」 支援金使用実績報告(令和3年度)

No.	団体名	A 支援金使用事業				B 支援金精算額			
		事業名	事業概要	所要経費 支出ー収入)	支援金 充当額	支援金交付額 前年度繰越額 を含む)	使用 実績額	差引額	備考
1	銀実会	銀実会活動記録デジタルアーカイブ化	70年間の活動記録をデジタルアーカイブ化し、過去の記録を参照できるようにした。	694,933円	694,933円	770,000円	694,933円	75,067円	差引額は翌年度 会計へ繰越
2	特定非営利活動法人 言論NPO	東京会議2022	世界10か国のトップシンクタンクの代表が集まり、世界が直面する課題について議論し、G7議長国に提案する国際会議を実施した。	3,450,678円	3,450,678円	9,800,000円	9,800,000円	0円	
		アジア平和会議	北東アジア地域における紛争を防止し、持続的な平和を構築するため、日本、アメリカ、中国、韓国の安全保障の専門家が集まり、議論を実施した。	5,430,181円	3,000,000円				
		第17回東京ー北京フォーラム	日中両国を代表する政治家、経済人、防衛関係者など約100人が参加し、不安定化する世界での日中関係と国際協調の修復」をテーマとして、フォーラムを実施した。参加者 オンラインと一部会場参加で延べ2,800人が視聴)	8,738,781円	2,000,000円				
		第9回日韓未来対話	日韓の40代までのメディア関係者、政府関係者、学生など18名が参加し、日韓の未来に希望はあるか」をテーマとして、若者対話」、日韓未来対話」を実施。参加者 オンラインで延べ3,400人が視聴)	4,767,681円	1,196,522円				
		オンラインでの座談会やフォーラム	「G7は復権したのか」、ESGは世界の企業行動を本当に変えたのか」等をテーマとして、オンラインでのフォーラムや座談会を計13回実施し、延べ約300人が視聴した。	152,800円	152,800円				
3	学校法人至善館	日本橋に学ぶ	奨学金制度を設け、大学院に日本橋を含めた全国各地域、そして世界から多様な学生を呼び込み、多様な価値観が混じり合う環境を創出した。	38,650,000円	21,500,000円	29,540,000円	29,540,000円	0円	
		日本橋と共に活動する	修士プログラムにおけるコースワークやワークショップ、学外活動を通じて、多様な学生と地域との交流・相互触発の機会を提供した。	2,460,000円	2,460,000円				
		日本橋に集う	地域コミュニティに開かれた大学院として、地域公開講座を運営することで日本橋に国籍を越えた多様な人々が集う場を提供し、切磋琢磨の機会を創出した。	6,044,500円	5,580,000円				
4	公益社団法人難病の子どもとその 家族へ夢を	難病児 医療的ケア児を持つ母に向けての勉強会の開催	当法人の小児訪問看護ステーションの利用者をはじめ、中央区在住の母親を対象にNCL移行後の在宅での療育的なケアや母親が覚えておく良い日常的なケアなどの勉強会を個別対応 オンライン対応で開催した。	255,960円	255,960円	6,587,000円	4,555,830円	2,031,170円	差引額は翌年度 会計へ繰越
		難病児 医療的ケア児を持つ母を支えるためのメンタルケア及び相談室の開設	先天性疾患児や医療的ケア児を持つ母親が日常的に困ったことや医療制度上の相談等が受けられるよう、看護師や社会福祉士を配置して相談室を開設した。	200,000円	200,000円				
		スペシャルニーズがある乳幼児に特化した訪問看護師のための研修会の開催	病棟看護師及び訪問看護師を対象に乳幼児の療育的な視点や成長に合った各分野の支援方法、医療的ケアが必要な乳幼児の教育的配慮など、母親の在宅ケアを心身ともに支えていくための方法などを学ぶ研修会を対面とオンラインの混合型で開催した。	380,800円	380,800円				
		ターミナル期の難病の子どものパーティー等の開催支援	中央区内の病院に通院、入院しているターミナル期を迎えた難病児とその家族のために、患児の自宅または公園等野外で家族全員の思い出作りのパーティーの開催を支援した。	666,720円	666,720円				
		難病の子ども及び医療的ケア児とその家族の家族全員旅行	中央区内に在住または、中央区内の病院に通院、入院している難病児及び医療的ケア児とその家族を家族全員旅行に招待した。	3,052,350円	3,052,350円				
5	特定非営利活動法人中央区森の 応援団	中央区の森」における森林保全活動 事業	森林保全活動に関心のある方を対象として、中央区の森」においてNPO里山再生塾の指導の下、間伐作業体験を実施した。	99,610円	99,610円	155,000円	99,610円	55,390円	差引額は翌年度 会計へ繰越
6	日本橋地域ルネッサンス100年計 画委員会	幹事会会議の開催	日本橋地域全体の発展と文化の継承、街づくりなどのため、七部連合町会長、主な団体の幹部が、協議 検討を行った。会議構成員50名、開催頻度 2か月に一度)	21,000円	21,000円	21,000円	21,000円	0円	
7	銀座西並木通り会	歩道清掃 洗浄	快適で魅力ある銀座並木通り 銀座五丁目～八丁目)の美化、風格ある赤御影石歩道の美しさを保つため、歩道の清掃、洗浄を実施。	5,280,000円	1,785,000円	1,785,000円	1,785,000円	0円	
8	学校法人聖路加国際大学	聖路加礼拝堂天井等改修工事 礼拝堂 内備品保管	工事実施の準備として堂内の設置されている椅子や備品を外倉庫を借り、2022年1月に移動 保管を開始した。	1,521,740円	700,000円	700,000円	700,000円	0円	

中央区版ふるさと納税 「ふるさと中央区応援寄附」 支援金使用実績報告(令和3年度)

No.	団体名	A 支援金使用事業				B 支援金精算額			
		事業名	事業概要	所要経費 支出-収入)	支援金 充当額	支援金交付額 前年度繰越額 を含む)	使用 実績額	差引額	備考
9	一般社団法人地域防災支援協会	- (※コロナウイルスの影響により事業未実施)	-	-	-	21,000円	0円	21,000円	差引額は翌年度 会計へ繰越
10	学校法人早稲田大学	WASEDA NEO 早稲田大学日本橋キャンパス)	ビジネスパーソンのための学びと交流の場として、各種セミナーやトレーニングプログラムを提供 会場:早稲田大学日本橋キャンパス 対象者:すべての社会人 実施プログラム数:年間141 参加者数:述べ2500人程度)	46,000,000円	15,130,000円	15,130,000円	15,130,000円	0円	
11	一般財団法人国際セラピードッグ協会	中央区における社会福祉と動物愛護啓発活動のためのセラピードッグの育成とケア	殺処分寸前の犬をセラピードッグに育成し、年間4,000名のケアにあたる。現役を引退したセラピードッグに対しては医療ケアを提供する。	36,000,000円	800,000円	825,000円	825,000円	0円	
		セラピードッグ活動	中央区内の高齢者施設、障がい者施設等でのセラピードッグ活動。	1,000,000円	5,000円				
		中央区内の小中学校への動物愛護特別講演会の開催	中央区内の小中学校で動物愛護特別講演会を開催 実施回数 1回 参加見込み人数 50~100名)。	300,000円	10,000円				
		動物愛護特別講演会の開催	中央区内の施設で動物愛護特別講演会を開催 定員 50~100名 実施回数 1回)。	600,000円	10,000円				
12	特定非営利活動法人 中央区第九記念合唱団	中央区第九の会晴海トリトスクエア公演	コロナの影響により中止	0円	0円	7,000円	7,000円	0円	
		中央区第九記念合唱団オリジナル合唱曲「ふるさとのうた わがまち」楽譜印刷および練習用YouTube作成	楽譜の印刷および組曲の音取り用動画作成を進め、練習環境を整備した。	471,180円	7,000円				
13	一般社団法人EISitem a Connect	ホワイトハンドコーラスNIPPON	障がいの有無や経済的環境、国籍に関係なく、無償で音楽教育を提供。多様な子どもが芸術活動を行うことで、共生社会へのメッセージを発信した。約40名の児童が活動)	28,000円	28,000円	28,000円	28,000円	0円	
合 計				-	63,186,373円	65,369,000円	63,186,373円	2,182,627円	